

大阪市立男女共同参画センター子育て活動支援館 (クレオ大阪子育て館)

令和 4 年度 事業報告



指定管理者

団体名	大阪市男女共同参画推進事業体(北) (代表者) 一般財団法人大阪男女いきいき財団 (構成員) グローブシップ株式会社
主たる事務所の所在地	大阪市天王寺区上汐 5 丁目 6 番 25 号
代表者	一般財団法人大阪男女いきいき財団 理事長 京極務
指定期間	平成 2 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

施設概要

施設名	大阪市立男女共同参画センター子育て活動支援館(クレオ大阪子育て館)
所在地	大阪市北区天神橋6丁目4番 20 号
施設規模	構 造:鉄骨鉄筋コンクリート造 地下 1 階地上 10 階建の7階部分 延床面積:1,734 m ² (駐車場 134.62 m ² 含む)
主な施設	講習室、保育室、調理実習室、相談室、情報・図書コーナー、事務室

○令和 4 年度に新たに創意工夫した取り組み

- ・利用者層の拡大をめざし、子育て層以外を対象にしたセミナーやイベントを実施。
- ・産後パパ制度の創設に合わせ、父親の育児参加を促すセミナーを子どもの年齢別に実施。
- ・子育て支援を切り口に、地域活動に向けて何か行いたい人を発掘し人材育成事業を強化。
- ・情報・図書コーナーの利用促進のため、書架のレイアウト変更を実施。
- ・3年ぶりに「みんなの絵本展」を開催。
- ・子育て層のライフスタイルの多様性に対応し、保育室開放の夜間枠を開設。
- ・現役世代の意見を事業運営に生かすため、子育て中の男性を新たな運営委員に迎えた。
- ・プレスリリースの発信等による広報強化で多数のメディアの取材・掲載につなげた。
- ・各区プラザでの提供会員養成講座の開講支援（提供会員になる機会の拡大）。

1. 指定管理業務の実施状況

（１）施設の管理運営

大阪市立男女共同参画センターの設置目的、「大阪市男女共同参画基本計画(第3次大阪市男女きらめき計画)」に基づき、男女共同参画という施策目的の実現を図る施設として、また、子育て支援に関わる人材育成等を行う施設として、男女共同参画と子育て支援を一体的に推進することにより最大の事業効果を発揮することをめざして、大阪市立男女共同参画センター子育て活動支援館の運営方針を定め、その目的達成に向けた事業を行った。

（２）施設の管理・運営に関する業務

- ① 施設全般の管理運営
- ② 施設の総合管理業務
- ③ 複合施設との連携
- ④ 保育室開放業務
- ⑤ 指定管理者による利用者モニタリング及び自己点検の実施
- ⑥ 関係機関、利用者等との会議等

2. 利用状況

（１）年間利用状況 開館日数 359 日

① 施設利用者数

	令和 4 年度 実績	(参考)令和 3 年度 実績
利用者数	18,471 人	14,116 人

- ・自然災害への対応
9月19日(月・祝) 15:00～17:00 台風14号接近の影響による臨時休館
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた対応
前年度から引き続き、利用者制限や消毒作業をこまめに行うなどの対応を行った。
- ・施設利用者は前年度より約 30%増加した。

② 保育室開放事業

人数制限の上、入れ替え時には毎回清掃・消毒作業を行い、安全衛生管理の対策を講じながら実施した。一方で、行動制限の緩和などの状況を踏まえて、3月以降は、事前予約制の廃止や夜間利用枠の拡大を図った。利用者数は前年度比148%となった。

〈変更点〉

	4月～2月	3月
事前予約制	必要	無し
夜間利用枠	週1回	週2回

利用者の声

- ・広いスペースで子どもがのびのびと動き回ることができて安心して利用することができた。
- ・余裕をもって子どもと過ごすことができてよかった。

	令和4年度 実績	(参考)前年度 実績
利用者数	1,909 組(4,409 人)	1,291 組(2,986 人))
登録者数(年度ごと更新)	585 人	441 人

(2) 利用者モニタリング及び自己点検の実施

① ご意見箱やご意見メールの活用

保育室前にご意見箱を設置した他、保育室開放の利用受付、図書貸出の際や、毎日の消毒・館内点検の際のフロアワークでの利用者への声掛けを通じて、ご意見・ご要望を伺い、施設・事業運営の充実に繋げた。

② 利用者アンケートの実施

期間(3月8日(水)～3月18日(土))を限定し、施設利用者、セミナー・講座受講者に対してアンケートを実施。QRコードによるスマートフォンでの回答を可能にすることで利便性を図った。回答結果をもとに、次年度の施設・事業運営の充実に繋げる。回答件数:97

- ・1階トイレ使用で入ってチラシを見た。他にもっとアピールした方が良い。
- ・子どもと一緒に絵本を読んだり、育児の合間に読書をして気分転換しています！
- ・男性更衣室の公平性
対応:鍵のかかる部屋を更衣室とするよう改善した。
- ・ホームページをみていないので、次の講座の案内を前の回の終了時に案内してほしい。
対応:可能な限りご案内できるよう努めた。

③ クレオ大阪子育て館運営委員会の実施

男女共同参画事業と子育て支援事業の相互連携と効果的な事業の推進を図るため、幅広く意見や助言を求めるとともに、関係機関相互の連携と協力の促進を目的として開催した。各委員から交代で現場状況のご報告を頂き、フリーディスカッションを実施した。次年度事業に繋げるため積極的な意見交換が行われた。

【運営委員】

氏名	所属等
山縣 文治	委員長、関西大学人間健康学部教授
友田 尋子	副委員長、甲南女子大学看護リハビリテーション学部教授
角田 恵司	大阪市社会福祉協議会事務局長 総務課 課長代理 北区社会福祉協議会事務局長
坂本 啓子※	大阪市民生委員児童委員協議会常任理事
平岡 敏治※	大阪市民生委員児童委員協議会常任理事
吉田 寛	大阪市私立幼稚園連合会理事
本田 久美子	大阪市私立保育連盟理事
村本 邦子	立命館大学大学院人間科学研究科教授
福島 充人	一般社団法人日本男性相談フォーラム 代表理事

※民生委員の改選に伴う分担変更により第1回坂本委員より第2回平岡委員に交代

・第1回 運営委員会

〈日程〉 12月19日(月) 10:30～12:00

〈主な意見〉

コロナ禍におけるセミナーについて、感染対策(マスク着用、距離、消毒)を講じたうえで、グループワークや話し合いを実施している点を評価いただいた。また、引き続き父親参画のための取り組みの強化を図るとともに、若年層に対する事業計画について検討していく等の助言をいただいた。

・第2回 運営委員会

〈日程〉 3月1日(水) 14:00～15:30

〈主な意見〉

「40歳からはじめてママ講座」では多くの申込があり、子どもの年齢ではなく保護者の年齢を対象条件としているところに新規性があると評価いただいた。また、父親向け講座では、より企業との連携を図り参加者の増加に対する手段を検討していくことに関する助言をいただいた。

3. 実施事業

(1) 男女共同参画社会の形成に関する情報の収集及び提供

ア 男女共同参画社会の形成に関する諸情報の収集、提供

① クレオ大阪ホームページや情報誌「クレオ」の編集・発行協力

クレオ大阪ホームページや、情報誌「クレオ」の編集・発行に協力しながら、子育て活動支援館の施設や事業を紹介するとともに、男女共同参画施策に関する情報を幅広く収集・提供した。

② 子育て支援情報の収集、提供

館内ロビー等を活用し、「子育て支援情報コーナー」を設置し、子ども・子育てプラザをはじめ、子育てサロン、支援センター等の広報物を配架した他、子育てに関する新聞記事の切り抜きを掲示した。

また、子育て支援情報に関するホームページ「おおさか子育てネット」の運営を行った。

おおさか 子育てネット

おおさか子育てネット ホームページビュー数 368,121 件

③ 館のイベント、日々の様子などの情報発信

・館ニュース「ギュッと」発行 偶数月発行（各回 400 部）

・SNS 等を活用した情報発信

ホームページのほか、Twitter とブログを活用し、事業情報や保育室開放情報等の情報発信に加え、季節の移り変わりなど、スタッフの人となりを感じさせる発信（毎日発信）を心掛け、身近な存在として親しみを持ってもらえる情報発信に努めた。

Twitter フォロワー数 581 件

・クレオ大阪 YouTube チャンネルでの発信

コロナ禍でも楽しんでいただけるように、クレオ大阪 YouTube チャンネルにおいて「パパとこどものいえあそび」をテーマに配信した。

「大人気！パパと3分ストレッチ」（再生回数：129 回）

「【ダントツ人気】パパだい好きになる！乗り物遊び3選」（再生回数：153 回）

イ 情報・図書コーナーの運営

男女共同参画に関する図書や映像、資料等に加え、子育て支援に関する図書、絵本の収集と提供及び情報相談を行った。また、ブックフェアの開催、書架配置をテーマ関連順から分類番号順に変更することで、利用者の利便性の向上を図った。

貸出時間	平日：10:00～21:00 土日祝：10:00～17:00（年間開室日数：355 日）		
休室日	休館日：年末年始 特別整理期間 1 月 17 日（火）～20 日（金）		
貸出冊数	図書・雑誌 15 冊、ビデオ 3 本	貸出期間	2 週間

※ 年末年始、特別整理期間は貸出期間の延長を実施

① 利用実績

目標数値 利用者数 2,200 人以上/年

新規登録者数	利用者数	利用冊数	情報相談 件数	ネット予約 登録者数	予約冊数
248 人 有効登録者数 398 人 (309 人)	1,862 人 (1,432 人)	5,800 冊 (5,129 冊)	194 件 (97 件)	180 人 (114 人)	314 冊 (149 冊)

※ 利用者数は、前年度と比べ 130%と増加した。

② 収集資料数

	図書	DVD	商業雑誌
令和 4 年度収集数	255 冊	4 本	8 誌
総 数	4,327 冊 (うち児童書 830 冊)	123 本	

③ ブックフェアの開催

毎月新着図書の展示や、さまざまなテーマでブックフェアを実施し、面展台を活用して利用者が興味を持つように工夫し、利用促進に努めた。

(常設)

- ・新着図書
- ・本日返ってきた本

(テーマ企画)

- ・外国語絵本 PartⅢ、児童福祉月間関連展示(5 月)

- ・ 男女共同参画週間関連展示(6月)
- ・ 夏休み関連展示(7月)
- ・ 読書週間展示(9月)
- ・ 女子知りたい、カラダ&健康のこと！(1月)
- ・ 料理本のあれこれ(3月)
- ・ セミナー関連展示
「リコチャレ応援」「防災」(8月)、「ママ応援」(10月)→
「パパ応援」(11月)、「“場”づくり」(12月)
「発達障がいってなんだろう」(12月)→
「やっぱり気になる！『お金』のこと」(2月) 等



面展台：「新着図書」

④ 一時保育付き読書タイム～本を読む日～

子育て中の保護者を対象に、一時保育付きの読書時間を提供した。

実施回数	申込者数	参加者数
12回	338人	82人 保育児童数 90人

受講者の声

- ・このイベントは、日々育児に追われ、落ち着いて勉強時間、読書タイムが取れない中で、本当に貴重な時間を過ごさせて頂けるので、ありがたいです。
- ・受付対応もとてもスムーズ、安心して子どもを預けることができました。本当にありがとうございました。

(2) 男女共同参画社会の形成に関する講演会、講習会、研修会等の開催

ア 男女共同参画セミナー

男女共同参画社会の実現に向けて、「就労支援・両立支援」、「女性の活躍推進」、「地域における男女共同参画推進」などを主要テーマとし、体系的に実施した。(年 20 回実施)

今年度は特に、以下の切り口での企画に注力し、実施した。

- ・地域の子育て支援人材の発掘・育成を目的にしたセミナー
「地域活動の始め方～子育て支援編～」 「子育てに活かそう！こどもの本」 「子どもに関わる仕事がしたいあなたへ」
- ・子育てと仕事の両立支援を目的としたセミナー
「育休復帰準備セミナー～持続可能なはたらき方のために～」 「ワーク・ライフ・バランス&ライフプランセミナー子育て中の不安が軽くなるお金の超基本」
- ・既存の利用者である子育て層以外を対象にしたセミナー
「子どものいない暮らしを考えるおしゃべり会」 「シングル女性のための終活」

受講者満足度:96.3%

(参考) 10段階評価の実施

項目		大変満足		概ね満足			やや不満			大変不満	
		10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
全 15 セミナー	件数	154	72	88	37	45	9	2	2	0	2
満足度	%	37.5	17.5	21.4	9.0	10.9	2.2	0.5	0.5	0.0	0.5

①就労支援・両立支援

	セミナー名	趣旨・ねらい	実施日	回数	定員 (人)	応募者数 (人)	のべ 受講者数
1	子どもと関わる仕事がしたい あなたへ	キャリア形成を図るため、福祉業界の視点も踏まえ、児童関係の施設や仕事について知り、今後のキャリアプランを考える機会とする。	9/22(木) 9/29(木)	2	30	27	37
2	育休復帰準備セミナー ～持続可能なはたらき方のために～	職場復帰前に、これからの働き方に備えて、育休後アドバイザーや先輩ママの体験談も聴き、自信と覚悟をもって復帰するために必要なことを学び備える。 (連続セミナー) ①復帰準備、何をする？～心構えと情報と～ ②こんな時どうする！？～復帰後ママと話そう～【グループトーク】	11/16(水) 11/26(土)	2	20	41	32
3	子育てに活かそう！こどもの本	本の選定の仕方について学び、親子で一緒に本を楽しむことに着目しながら、読書の楽しみ方・伝え方を学ぶ。	11/25(金)	2	30	40	47
4	[会場・オンライン] 想いを叶える“場”づくり× 住まいのアップサイクル ～カフェやコミュニティの事例から～	専門家や行政担当者、実際に場を運営する女性たちの事例から、助成事業の活用や場との出会い方、開業までの道のりや地域とのつながり方を学び、自身の活動に役立てる機会とする。	12/4(日)	1	(会)50 (オ)50	(会)51 (オ)41	(会)38 (オ)26
5	～ワーク・ライフ・バランス&ライフ プラン講座～ 子育て中の不安が軽くなる お金の超基本	子育てをするうえで、知っておくべき情報や制度とともに「考え方」についても知ることで、長期目線での子育て中のお金とつき合い方を学び、お金に振り回されない生き方のヒントを得るきっかけとする。	2/19(日)	1	40	48	32

②女性の活躍推進

	セミナー名	趣旨・ねらい	実施日	回数	定員 (人)	応募者数 (人)	のべ 受講者数
6	女性のための健康講座 更年期のセルフケア	女性の身体のターニングポイントである更年期をテーマに、正しい知識とメンテナンスについて学ぶ。 (連続セミナー) ①ドクターに学ぶ更年期のいろいろ ②骨盤底筋体操	8/31(水) 9/28(水)	2	20	33	31
7	～女性の健康週間～ 正しく知ろう！女性の頭痛	頭痛専門医から女性に多い頭痛タイプや対処法、原因の治療や薬の使い方を学び、頭痛との上手なつき合い方を知り、ヘルスリテラシーの向上を図る。	3/5(日)	1	50	49	36

③地域における男女共同参画の推進

	セミナー名	趣旨・ねらい	実施日	回数	定員 (人)	応募者数 (人)	のべ 受講者数
8	ニュースを読む	あふれる情報の中から、男女共同参画の視点で、情報の読み解き方を学ぶ。 ①わかる！最新経済ニュース	6/25(土)	2	40	12	8
9		あふれる情報の中から、男女共同参画の視点で、情報の読み解き方を学ぶ ②ジャーナリストと振り返るこの1年	3/18(土)		40	58	44
10	地域活動の始め方 ～子育て支援編～	子育て支援や防災等、地域に根差した活動の始め方、広げ方のコツについて、すでに地域で活動をしている先輩から学び、地域活動をめざす者同士のネットワークをつくる。	6/29(水) 7/6(水)	2	20	26	42
11	子どものいない暮らしを考える おしゃべり会	グループワークを通して、経験や悩みを話したり、聞いたりすることで、生き方や地域とのつながり方等を情報交換しつつ、交流する機会とする。	8/27(土)	1	20	29	20

12	大阪北区ジシン本防災講座 水害の備えと心構え	子育て館のある北区では、淀川の氾濫、高潮及び内水氾濫による浸水と南海トラフ巨大地震による津波浸水が想定される。子連れの避難と心構えについて、生活に密着した視点を踏まえて防災について学ぶ。	9/14(水)	1	30	33	29
13	[会場・オンライン] シングル女性のための終活 ～仕事・暮らし・生き方～	シングル女性を取り巻く状況を知り、仕事・暮らし・生き方という観点から、社会保障の連続性などを押さえつつ、シングル女性のこれからを考える。	12/17(土)	1	(会)30 (オ)30	(会)64 (オ)57	(会)47 (オ)43

④今日の課題

	セミナー名	ねらい	実施日	回数	定員 (人)	応募者数 (人)	のべ 受講者数
14	[オンライン] 世界の課題に目を向けよう ～国際協力 NGO について～	国際協力 NGO の活動について知り、SDGs 達成のために地域でできることは何か、日本から世界の課題に目を向け、課題解決に向けて考えるきっかけとする	5/31(火)	1	40	12	5
15	ヤングケアラー ～家族のケアを担う子どもたち、 当事者の語り～	元ヤングケアラーの当事者の講師を迎え、その経験談から当事者の置かれている状況を知る機会とし、気持ちを尊重しながら寄り添い支援を考える。	12/15(木)	1	40	35	27

受講者の声

- ・とっても準備してくださったのが伝わってきて、スムーズで勉強になりました。一緒に頑張ろうと思って心強かったです。毎年してください！復帰2年目ママの…など。【育休復帰準備セミナー ～持続可能なはたらき方のために～】
- ・アップサイクルという言葉を知ったので、学びになったのと、斬新な地域の取り組みは女性の方が向いていると思いました。想いを叶えるために「人との出会い、つながり」が大切だと分かりました。【想いを叶える“場”づくり×住まいのアップサイクル ～カフェやコミュニティの事例から～】
- ・頭痛の仕組みがとてもよく分かりました。仕組みを知っていると安心して対応できそうです。周りの人にも教えてあげたいです。【～女性の健康週間～ 正しく知ろう！女性の頭痛】
- ・子どものいない人でも経緯は様々ということを知りました。将来の悩みを持ちやすいのかなと思いました。モヤモヤが尽きないことを共感しあえるとまた前を向いていける気がしました。【子どものいない暮らしを考えるおしゃべり会】
- ・子育て中なので、オンラインにて途中入退室可能であることがありがたかったです。【世界の課題に目を向けよう～国際協力NGOについて～】



「想いを叶える“場”づくり×住まいのアップサイクル
～カフェやコミュニティの事例から～」



「子どものいない暮らしを考えるおしゃべり会」

イ コラボ型男女共同参画セミナー

地域における男女共同参画の取り組みをさらに進めるため、市民・NPO 団体等との協働(コラボレーション)による「コラボ型男女共同参画セミナー」を募集し、応募のあった16団体から1団体を選考した。
選定団体 ママと赤ちゃんのための鍼灸サロン いぶきケアルーム

セミナー名	趣旨・ねらい	実施日	回数	定員 (人)	応募者数 (人)	のべ 受講者数
知ったら心が軽くなる♪ 産後ママ&これからママ のためのカラダ改善講座	①産後の心身の変化や不調などの改善 【対象：産後・子育て中の方】	1/12(木)	3	20	29	15
	②妊娠のために気をつけたいこと 【対象：妊娠に備えている方・妊活中の方】	1/21(土)		20	10	6
	③妊娠中のトラブル対策、安産のために できること 【対象：妊娠中の方】	2/1(水)		20	7	5

受講者の声

- ・産後のメカニズムについて、写真や図を使って伝えてくれたので、納得しながらケアできると思います。
- ・妊娠に向けて具体的にどんな栄養が必要なのかを詳しく教えていただき、とても勉強になりました。丁寧にツボの位置も見てもらってうれしかったです。

ウ 子育て支援セミナー

産後パパ育休制度の創設を踏まえ、父親の育児参加を促すセミナーを子どもの年齢別に実施した。段階的に「はじめてパパ応援講座(プレパパ)対象」「新米パパのための育児講座(0・1歳)」「パパを楽しむ!2・3歳児との遊び方のヒケツ」を開講した。

また、晩婚化により増えつつある高年齢出産の女性を対象にした「40歳からはじめてママ講座～今だからこその子育てを楽しもう～」など、新たなニーズへの対応を行った。

受講者満足度:96.8%

(参考) 10段階評価の実施

項目		大変満足		概ね満足			やや不満			大変不満	
		10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
全14セミナー 満足度	件数	184	86	45	36	18	7	1	1	3	0
	%	48.3	22.6	11.8	9.4	4.7	1.8	0.3	0.3	0.8	0.0

※4段階評価の1セミナーを除く

①多様な養育者課題

	セミナー名	趣旨・ねらい	実施日	回数	定員 (人)	応募者数 (人)	のべ 受講者数
1	子どもとのコミュニケーション ～子どもの上手なほめ方・しかり方～	「ほめる・しかる」という行為を切り口に、子どもとの適切な繋がりを学ぶ。	6/19(日)	1	30	8	8
2	思春期の性教育	大人が性の模擬授業を受けて、子どもへの伝え方を学ぶ。	10/2(日)	1	25	38	31
3	40歳からはじめてママ ～今だからこそ子育てを楽しもう～	同じ世代のママ同士、日頃の心配や悩みを共有し、役立つ知識を得る機会とする。 (連続セミナー) ①心配も喜びも共有しよう!～大人ママ出合いのワーク ②知っておきたい子育て情報&ママの健康	10/5(水) 10/12(水)	2	20	45	41
4	障がいのある子どもに伝える性 ～思春期のうよりよい支援のために～	発達に困難さを抱える子が周りの人と良好な関係を築くために、まずは大人が性教育を学び、子どもへの伝え方を学ぶ。	12/18(日)	1	30	49	40

②子どもの健全育成

	セミナー名	趣旨・ねらい	実施日	回数	定員 (人)	応募者数 (人)	のべ 受講者数
5	[会場・オンライン] 子どもの睡眠と発達	乳幼児の眠りのメカニズムと発達の関連について知り、子育てに役立つ知識を学ぶ。	7/7(木)	1	(会)30 (オ)30	(会)28 (オ)72	(会)16 (オ)50
6	[会場・オンライン] 発達障がいってなんだろう ～行動の気になる子どもの子育て～	発達障がいについて、子どもとの関わり方について学ぶ。 ①気になる行動の考え方～支援の現場では～	12/3(土)	3	(会)30 (オ)30	(会)19 (オ)40	(会)16 (オ)26
		②豊かな言葉を育むために、幼児期にやっておきたい関わりと支援	1/14(土)		(会)30 (オ)30	(会)25 (オ)50	(会)17 (オ)27
		③家庭でできること～身体と手先の動きを育てよう～	2/4(土)		(会)30 (オ)30	(会)24 (オ)44	(会)17 (オ)24

③男性と子育て ワーク・ライフ・バランス

	セミナー名	趣旨・ねらい	実施日	回数	定員 (人)	応募者数 (人)	のべ 受講者数
7	はじめてパパ応援講座 ～ようこそ赤ちゃん！ここがパ パの出番～	出産までに気をつけたい事や心構えを学ぶ とともに、沐浴を体験する。 また、父親同士のワークを通して赤ちゃんの いる生活をイメージする。 【対象:パートナーが初めて出産を控える男 性】 ※前年度実施した父親のみのセミナーが好 評であったため、今年度も引き続き父親の みを対象とし、実施した。	8/28(日)	1	20	11	9
			10/22(土)	1	20	12	9
8			1/22(日)	1	20	14	10
			3/26(日)	1	20	11	8
9	ゼロから実践できる 新米パパのための育児講座	新米パパが子育てを楽しむために、子ども との関わり方や急な病気・ケガへの対応に ついて学ぶ。 【対象:1歳6か月までの子の父親】 (連続セミナー) ①よくある子どもの病気とケガのおうちケア について ②しつけ上手さんがしている3ステップを学 ぼう	8/6(土) 8/21(日)	2	20	17	27
10			2/11(土) 2/25(土)	2	20	14	17
11	パパを楽しむ！ 2・3歳児との遊び方のヒケツ	父親と子どもが思いっきり遊ぶヒケツを知り、 遊びを通して父子の絆を強くするとともに、 発達段階に応じた関わり方を学ぶ。	11/12(土)	1	30 (15組)	10 (5組)	10 (5組)
12			3/4(土)	1	30 (15組)	34 (17組)	26 (17組)



「はじめてパパ応援講座」での沐浴体験



「パパを楽しむ！2・3歳児との遊び方のヒケツ」

④子どもの男女共同参画

	セミナー名	趣旨・ねらい	実施日	回数	定員 (人)	応募者数 (人)	のべ 受講者数
13	3歳からはじめる性教育	幼児期からの性教育を通じて、親子で身体や性について話す土台を作る。	7/2(土)	1	40 (親子 15組)	89	36
14	リコチャレ応援セミナー	科学実験を体験し、女子児童・生徒が理工系分野に関心を持ち、進路選択を広げる機会とする。	8/20(土)	1	20	23	18

⑤子育て人材の育成

	セミナー名	趣旨・ねらい	実施日	回数	定員 (人)	応募者数 (人)	のべ 受講者数
15	一時保育ボランティア養成セミナー	保育ボランティアとして活動するために必要な知識を学ぶ。 (連続セミナー) ①感染予防と衛生管理について ②子どもとの遊び ③子育て支援について ④保育ボランティア活動の際の留意点とボランティア登録について	4/21(木)	4	20	21	56

【オンデマンド】 パパとこどものいえあそび	父親が楽しみながら育児参加するきっかけとして、子どもとの触れ合い方や、遊び方を紹介するとともに男性相談や子育て相談等も情報提供する。(公開動画2本) 「クレオ大阪 YouTube チャンネル」で公開 ・「大人気！パパと3分ストレッチ」 11/23 公開 129 回 ・「パパだい好きになる！乗り物遊び3選」 11/23 公開 153 回
--------------------------	---

受講者の声

- ・年の近いママさんと深い話ができて、心がすっきりしました。みんなの40代という安心感はすごいです。【40歳からはじめてママ ～今だからこその子育てを楽しもう～】
- ・先生がお母さんたちに敬意をもって接しておられる姿勢に感動しました。お母さん方から睡眠についての相談が多かったのも、お話聞けて良かったです(支援者)。【子どもの睡眠と発達】
- ・沐浴体験は非常に良い経験になり、これからの育児に活かしていきます。また、2人だけではなく、専門家、行政のサポートや助けがあることも知り、活用していきたいです。【はじめてパパ応援講座】
- ・パパのみというのが初めてで良かったです。次はパパ、ママ、赤ちゃんの3人で参加できるセミナーがあれば、参加したいです。【はじめてパパ応援講座】
- ・科学的根拠に基づき、お話いただき、本当に前から受講したと思っていたのでとても良かったです。【3歳からはじめる性教育】

エ 地域出前セミナー

地域における男女共同参画を推進するため、下記5区で出前セミナーを実施した。子育て支援に関わる団体からの申し込みが多数あった。申込団体の活動の性質上、感染拡大防止に最大限の配慮を払う中での実施のため、各回の受講者は少人数に留まるものの、先方の開催意図に合わせて様々な企画内容を提案し、講座を届けることができた。

担当区	実施団体名	テーマ・内容	実施日	受講者数
北	福祉団体	防災と男女共同参画	7/6(水)	18
	地域団体	親子防災	8/23(火)	8
都島	地域団体	パパの子育て力アップ	12/11(日)	6
	地域団体	イヤイヤ期の子どもとの向き合い方	2/28(火)	6

福島	地域団体	親子防災	9/9(金)	9
	地域団体	チーム活性化のためのファシリテーションを学ぶ	12/5(月)	15
淀川	社会福祉法人	父親・母親のメンタルヘルス支援について	1/17(火)	60
	地域団体	どう乗り切る？イヤイヤ期～親の関わり方～	2/22(水)	12
	地域団体	防災と男女共同参画	11/15(火)	21
東淀川	地域団体	パパの子育て力アップ	11/6(日)	12
	地域団体	地域のできる防災対策～具体的事例をもとに～	11/20(日)	15
	私立大学	地域社会の男女共同参画政策	12/20(火)	526
実施回数 12 回			受講者数計	708



福島区「親子防災」



東淀川区

「地域のできる防災対策～具体的事例をもとに～」

セミナー実施状況 総括

目標数値 受講者数 1,400 人/年 受講者満足度 80%

	事業数	実施回数	定員	応募者数	受講者数				のべ受講者数			
					女性	男性	無回答	計	女性	男性	無回答	計
男女共同参画セミナー	15	20	580	656	384	54	30	468	455	56	33	544
コラボ型セミナー	1	3	60	46	23	0	3	26	23	0	3	26
子育て支援セミナー	15	25	605	698	317	121	20	458	375	144	20	539
地域出前セミナー	12	12	708	708	146	30	532	708	146	30	532	708
合計	43	60	1,953	2,108	870	205	585	1,660	999	230	588	1,817

【オンデマンドセミナー】



パパとこどものいえあそび
大人気！パパと3分ストレッチ



パパとこどものいえあそび
パパだい好きになる！乗り物遊び3選

オ 市民との連携、協働により男女がともに参画する魅力あるまちづくりの推進に資する事業

施策館としてさらなる稼働の向上を図るべく、地域団体・人材と協働し、施設利用促進および有効活用のための事業を積極的に展開した。

①児童福祉月間イベント「親子で楽しむ♪人形劇とわいわいらんど」

日 時	5/22(日) 10:15～11:00
実施内容	親子のコミュニケーションを深めながら、楽しい時間を過ごしてもらえる場を提供した。 当館で実施している「子育て相談」や地域の子育て支援施設、児童虐待等の相談機関の紹介も同時に行った。 ・人形劇のねこじゃらし ・わいわいらんど ボールプール、くねくねトンネル、トランポリン、さかなつり等
参加人数	74 人(大人 43 人 子ども 31 人)
その他	協働団体:人形劇団「ねこじゃらし」

参加者の声

- ・子どもが楽しめる遊びがたくさんあって最高でした。家族みんな楽しかったです。
- ・人形劇、2 歳前の子どもでもじっと見てられるかなと思っていましたが、とても集中して見ていました。

②ふたごちゃん・みつごちゃんのわくわく教室【新規】

日 時	9/29(木) 10:15～11:45
実施内容	北区内在住の多胎妊婦や多胎乳児の養育者を対象に、支援制度や支援機関の情報提供とともに仲間づくりの支援をすることで、育児不安や負担感の軽減を図る目的で実施した。
参加人数	9 人
その他	共催:大阪市北区保健福祉センター健康課、北区子ども子育てプラザ

参加者の声

- ・気分転換になり、良い情報もたくさん知れて良かったです。また開催してほしいです。
- ・同じ双子のお母さんからいろいろと話を聞けて良かったです。
- ・双子育児を頑張っておられる方と出会えて良かったです。心強く思いました。

③フェスタ

日 時	10/29(土) 10:30～16:00
実施内容	新型コロナウイルス感染防止対策を講じて、前年度の事前申込制を撤廃し開催(音楽コンサートのみ予約制)。外部の関係機関との協働イベントも再開した。 ・親子でコンサート(クラリネット演奏等)、絵本読み聞かせ ・大学生ボランティアによるペープサート ・プラバン、バルーンアート、防災ワークショップ、手作りマーケット等
参加人数	366 人(大人 195 人 子ども 171 人)
その他	協働団体:11 団体 学生ボランティア:5 人

参加者の声

- ・コンサートに来て、たくさんの楽しい曲を聞けて、子どもも親も楽しかったです。小学生による読み聞かせとても上手でした。他のブースも全部見てきました。プラバンでかわいいキーホルダーを作れてよかったです。
- ・防災の話で、猫砂の利用法が知れてよかったです。
- ・娘と一緒に作ったプラバン、一生の思い出。娘も楽しそうでした。



キッズスマイルブックえほんで遊ぼう！！

④みんなのえほん展【3年ぶりに開催】

実施内容	えほんをジャンルに分けて展示し、子どもから大人まで楽しめる時間を提供した。また、パネルシアターや大型絵本を用いた読み聞かせイベントを実施。 ・えほん展 ・読み聞かせイベント「おはなし会」
参加人数	153 人(大人 85 人 子ども 68 人)
その他	協働団体:キッズスマイルブック

参加者の声

- ・とても癒される空間でよかったです。切り絵や絵もとても素敵でした。いい絵本も見つかりました。(えほん展)
- ・バラエティにとんだ演出で終始楽しめました。小学生の子が大きな声で発表していて、絵本も分かりやすく大変おもしろかったです。(読み聞かせイベント)



みんなのえほん展

⑤インターンシップ事業・就労体験事業

○大阪経済大学

「ボランティア論」実習体験受け入れ(8月25日(木)) 9人

情報・図書コーナー利用促進作業、子どもの権利条約について学ぶ「なんでやねんすごろく」の体験や、男女共同参画研修を実施した。

○四天王寺大学教育学部教育学科幼児教育保育コース

「フィールドワーク演習」実習体験受け入れ(7月15日(金)) 6人(教員1人を含む)

館内を見学後、子育て館の機能や役割について学んだ。

○大阪教育大学付属平野校舎

「探求学習」インタビュー対応した。(8月30日(火)) 3人

○四天王寺大学、神戸女学院大学

「フェスタ」での実習体験受け入れ(10月29日(土)) 四天王寺大学4人、神戸女学院大学1人
フェスタのイベント補助、来館者対応などの運営補助を体験した。

⑥視察(交流)

- ・特定非営利活動法人 U.grandma Japan(うわじま ぐらんま)(10月24日(月)) 4人
- ・青森県男女共同参画みらいネット(10月31日(月)) 1人
- ・熊本市男女共同参画センターはあもにい(10月31日(月)) 1人

カ 地域の機関・グループ等との連携事業

① 大学との連携事業「お父さんのための育児セミナー」

宝塚大学看護学部と千里金蘭大学看護学部、北区子ども子育てプラザと連携し、同じ月齢程度の子どもがいる父親同士が繋がる場を提供。子どもの世話やコミュニケーション等について共に学んだ。調理実習はオンラインでの配信により実施した。

実施日：9月25日(日)、10月23日(日)、11月6日(日)、12月11日(日)、
1月29日(日)、2月26日(日)

② エルム大阪(大阪市発達障がい者支援センター)との連携

発達障がいのある子どもがいる保護者を対象にした「ペアレントトレーニング(幼児期)」のフォローアップ事業をエルム大阪との共催で実施した。

実施日：6月28日(火)

③ 西尾レントオール株式会社・都市再生機構「うめきた防災の力」への出展【新規】

うめきた外庭 SQUARE での防災啓発イベントに出展した。来場者に、クレオ大阪の機能紹介と防災関連の図書を紹介するほか、出展団体との交流によりネットワークを強化した。

〔開催日〕12月3日(土)、12月4日(日)



出展ブースの様子

キ 一時保育・手話通訳の実施

① 一時保育事業

子育て中の保護者、また子育て活動者の参加を促進するために、講座、研修等において一時保育を設定した。保育対象年齢：生後3ヶ月～小学3年生 保育料無料

事業名	実施回数	児童数 (人)	保護者数 (人)
本を読む日	12	90	82
男女共同参画セミナー	8	54	52
子育て支援セミナー	11	71	65
コラボ型セミナー	3	14	14
ファミリー・サポート・センター事業提供会員養成講座	64	269	252
地域子育て活動者研修	3	3	3
ファミリー・サポート・センター会員対象研修会	3	22	18
合計	104	523	486

② 手話通訳

「大阪市北区ジシン本防災講座 水害の備えと心構え」「ニュースを読む」「正しく知ろう！女性の頭痛」において実施した。計3回

(3) 男女共同参画にかかる問題に関する相談

女性総合相談センターと連携し合いながら、女性の悩み相談・男性の悩み相談・子育て相談の3つの機能を相談者に相談内容により適切に活用できるよう案内し、相乗効果を高め、相談者に寄り添った相談対応を行うことができた。希望者には、一時保育を実施し、子育て館ならではの支援を行い、気軽に相談できる機会を提供した。

ア 子育て相談（一般相談・専門相談）

種別	形態	内容	実施日程	件数	
				4年度	前年度
一般相談	電話	0～18歳までの子育てに関するあらゆる心配事について気軽に相談できる。	月～金曜日 10:00～21:00	4,131	3,216
	面接		土・日・祝 10:00～17:00	163	137
	メール	「おおさか子育てネット」メールフォームからの相談に、電話で回答を行う。	随時	20	22
専門相談	面接	〈からだところの相談〉 小児科医、児童精神科医、臨床心理士 〈法律にかかわる相談〉 弁護士	小児科医 月3回 児童精神科医 月2回 臨床心理士 月2回 弁護士 月1回	130	89
合計				4,444	3,464

◇月別件数（全体）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般相談	電話	278	333	348	338	327	383	394	362	279	330	371	388	4,131
	面接	9	9	12	13	12	21	14	14	19	9	18	13	163
	メール	1	1	2	0	2	1	2	3	3	3	1	1	20
専門相談	面接	5	8	17	8	13	13	16	13	9	8	10	10	130
合計		293	351	379	359	354	418	426	392	310	350	400	412	4,444

◇相談内容（全体）

相談種別・内容	件数				
	一般相談			専門相談	計
	電話	面接	メール	面接	
1. 子どものからだやこころの状況	691	124	9	90	914
2. 子どもの社会的な状況	912	7	3	10	932
3. 養育者のからだやこころの状況	2,167	16	4	28	2,215
4. 養育者の社会的な状況	179	6	1	0	186
5. 生活・ケアの状況	142	10	3	2	157
6. その他	40	0	0	0	40
合計	4,131	163	20	130	4,444

相談件数は4,444件と、前年度3,464件に比べ130%となった。特に、電話相談や専門相談の件数の増加が顕著にみられた（前年度比：電話相談128%、専門相談146%）。前年度よりも新型コロナウイルス感染症拡大防止による外出制限の緩和のため、自宅等で電話ができる状況が増えたのではないかと考えられる。また、上記の理由から、面接相談が増加したのではないかと推測する。相談内容では、「養育者のからだやこころの状況」が

2,215 件と相談全体の 49.8%と全体で最も多く、次いで「子どもの社会状況」が 932 件 20.9%となっている。

〈令和 4 年度の特徴〉

- ・相談内容は、コロナ禍が長引いたため、子育ての悩み(不登校や人との距離の取り方など)が複雑化した。
- ・「ベビママサロン」参加者に小児科相談を積極的に案内し、相談への敷居を低くし、気軽に相談することで保護者の安心につなげた。
- ・電話相談の相談時間を 1 回 30 分程度とした。

イ グループ相談会

①ベビママサロン

育児中の女性が気軽に利用できるサロン形式の語らいと相談の場を開催した。子育て相談担当者がファシリテーターを担当し、希望者は専門相談(小児科相談等)につないだ。(専門相談件数の 33%がベビママサロンの参加者であった。)

対象:生後 2 か月～1 歳 6 か月までの子とその母親 定員 6 組

実施:月 1 回 10:00～12:00

事業名	実施回数	応募組数	受講者数		
			保護者	子ども	計
ベビママサロン	12	165	55	55	110

②40 歳からはじめてママ応援サロン【新規】

子育て支援セミナー「40 歳からはじめてママ講座」の実施により、参加者の多くが子育ての悩みだけに留まらない複合的な悩みを抱えていることが分かった。継続的なつながりを求める参加者も多く、セミナー終了後に交流会形式でのグループ相談を実施し、子育て相談や女性相談事業の案内等を行った。

実施日時:12 月 23 日(金) 10:30～12:00

参加者数:大人 13 人、子ども 10 人

参加者の声

【ベビママサロン】

- ・断乳を考えていたので、やり方をどんな感じだったか聞けて良かったです。お話をじっくりできたので、ストレス解消になりました。小児科医への相談もでき、良かったです。
- ・スタッフの方のおかげで、人見知り、場所見知りの娘が、のびのび楽しそうに遊んでいるのが印象的でした。また、同じくらいの年齢の子がいるお母さん達と意見交換ができて楽しかったです。

【40 歳からはじめてママ応援サロン】

- ・子育て広場などに行ってもいつもは若いママばかりなので、なんか安心しました。みなさんとお会いでき、いろいろ共有できて良かったです。
- ・同年代と話せてすごくほっとする時間でした。子育てはとても孤独なので心強い気持ちになりました。

ウ 女性のための悩み相談（中央館指定管理者実施事業への協力）

クレオ大阪女性総合相談センターからの出張による「女性のための悩み相談(面接相談)」を実施した。
必要に応じて一時保育を提供した。※予約受付はクレオ大阪中央で実施

相談項目	内容	予約件数	面談件数
女性のための悩み相談 (面接相談)	水曜日 14:30～20:30 土曜日 10:00～16:00	15	13

・相談内容

	生き方	こころ	からだ	労働	夫婦 関係	親子 関係	人間 関係	人権 侵害	法律	暮らし	その他	合計
面接	1	3	0	0	3	3	1	2	0	0	0	13

エ 男性の悩み相談（中央館指定管理者実施事業への協力）

「男性のための悩み相談(電話相談・面接相談)」を実施した。※予約受付はクレオ大阪中央で実施

相談項目	内容	予約件数	実施件数
男性のための悩み相談 (電話相談・面接相談)	金曜日 19:00～21:00 第3日曜日 11:00～17:00	電話:— 面接:142	電話:219 面接:119

オ その他

①外国人のための一日インフォメーションサービスへの参加

大阪国際交流センターが主催する、法律、人権、進学、子育てなど生活に関する問題について、
在住外国人を対象に無料で情報の提供や相談対応を行う事業に参画し、子育てに関する情報提供
を行った。

第1回:7月3日(日)、第2回:12月4日(日)

②「子育て相談」の専門性を活かした研修の実施

「ひとり親家庭等日常生活支援事業」、「エンゼルサポーター派遣事業」（実施：大阪市ひとり親
家庭福祉連合会）にクレオ大阪の機能説明と子育て相談について研修を実施。

③女性相談・男性相談との連携

各相談事業の現状や課題について意見交換、情報共有の機会を設け、相互の連携を図った。

実施日時:7月27日(水) 14:00～16:00

実施場所:クレオ大阪中央

④相談室等の有効活用

相談項目	内容	実施回数	相談数
しごと情報ひろばマザーズ「出張就労相談」	木曜日 10:00～12:00	47	35

※消費生活相談への協力：実績なし

(4) 男女共同参画社会の形成と子育て支援に関する啓発

ア 各種記念日・啓発週間等に関連した掲示

・男女共同参画週間（6月）

ブックフェアの実施、男女共同参画週間ポスターの掲示、啓発のぼりを施設入口自動ドア付近に設置した。

- ・ 児童虐待防止推進月間・DV防止運動期間（11月）

11月に、「児童虐待防止推進月間」と「女性に対する暴力をなくす運動」の啓発のぼりを施設入口自動ドア付近に設置した。リボンをかたどった台紙を掲示し、館利用者にダブルリボン（パープルとオレンジ）を貼ってもらうことで、取り組みの裾野を広げた。

- ・ 国際女性デー（3月8日（水））
関連新聞記事等を掲示した。

イ 地域における男女共同参画社会の形成に向けた多様な主体との連携・協力

- ・ 北区子育て支援関係施設との連携

北区子育て連携会議への出席（5月31日（火）、9月1日（木）、1月31日（火）計3回）

北区子育て支援連絡会への出席（6月30日（木）、3月7日（火）計2回）

- ・ 大阪市こども青少年局子育て支援部「子育て支援室スキルアップ研修」への会場協力

子育て支援室スキルアップ研修「養育力の低い家庭への援助と精神疾患をもつ保護者への対応について」への会場協力、オブザーブ参加。（11月1日（火）、11月17日（木））

（5）子育て支援に関する人材育成のための講習会、研修会等の開催

ア 地域子育て活動者研修の実施

基本研修から今日的課題まで、幅広く体系的に実施した。アンケート結果から参加者のニーズを把握し、柔軟に各回のテーマ設定することで、今困っている課題に対応できるよう支援に努めた。

■実施状況

	事業数	実施回数	応募者数	受講者数
地域子育て活動者研修	25	25	616	579

■詳細

	テーマ	研修名	実施日	応募者数	受講者数
基本研修	子どもの理解	コロナ禍における子どもの育ち～子育て支援で大切にしていきたいこと～	6/17(金)	22	20
		学齢期の子どものメンタルヘルス～自死を選ぶ子どもの背景、その支援について～	9/7(水)	34	31
		乳幼児期の偏食の悩みと対応方法について	3/8(水)	41	37
	子育て家庭の現状	多様な性の家族のカタチ、子育て支援について	6/30(木)	18	15
		スマホ・デジタル機器と育児の共存について	12/2(金)	15	14
		外国にルーツを持つ子どもの支援～生野こども白書から見た外国籍家庭の現状～	1/31(火)	14	14
	対人援助・相談	対人援助における傾聴について	10/6(木)	26	25
		「困難ケース」に対する困り感とその対応について	2/8(水)	33	32
	運営・企画力	SNSを活用した情報発信講座～入門編～	4/13(水)	21	21
		子育て支援者のためのアイスブレイク～実践編～	4/22(金)	12	12
		身近な素材を使った遊び方～乳幼児編～	7/8(金)	23	22
		親子で一緒に絵本を楽しむためにできること	10/18(火)	89	87
		家庭でできる運動あそび～乳幼児編～	12/6(火)	19	17

今 日 的 課 題	施策・法律・制度	「子どもの権利」を考える～日常の中の「なんでやねん」～	8/17(水)	20	18
		こども相談センターの機能と連携について	11/1(火)	27	27
	子どもの障害	起立性調節障害について知る	5/19(木)	26	27
		子どもの排便・便秘について知る	7/12(火)	21	19
	養育者課題	発達障がい者の子育てについて知る	9/16(金)	35	34
		父親の産後うつについて	2/7(火)	22	19
	児童虐待・社会的養護	児童虐待の加害者支援について～男親塾の取り組みからみえてくるもの～	8/4(木)	12	9
	その他	子育て支援施設の空気環境づくり	4/26(火)	13	12
		支援者交流会～乳幼児編～	5/25(水)	10	9
		支援者交流会～乳幼児編Ⅱ～	11/24(木)	11	11
		普通救命講習Ⅲ	1/18(水)	19	16
		支援現場の情報共有の大切さ-記録の書き方を学ぶ-	3/2(木)	33	31

イ 子育て支援ボランティアの養成

大阪市ファミリー・サポート・センター事業の提供会員を養成する講座を、必要な講習カリキュラムの実施項目・時間に対応し、4クール実施した。提供会員として活動するには、2か年度以内に全科目を履修する必要がある、補講受講については各区子ども子育てプラザでの受講者も受け入れた。また、提供会員としての活動に必要な救命救急講習を各回の最終日に実施した。

有資格者（保育士、看護師等）には免除科目があるが、全講座の受講を推奨した。

【大阪市ファミリー・サポート・センター事業 提供会員養成講座 カリキュラム】

※実施クールによりカリキュラムの実施順序に変更あり

	内 容
第1日目	提供会員講座概要/個人情報の取り扱い
	保育の心～子育てをめぐる事情～
	小児看護の基礎知識
第2日目	乳幼児期の心の発達
	学齢期の心の発達
	障がいのある子どもの理解
第3日目	子どもの事故防止と応急手当
	子どもの栄養と食生活
第4日目	子どもの遊び
	子どもの発育と病気
	子どもの世話
第5日目	児童虐待防止と社会的養護
	活動中の子どもの安全(ヒヤリハット)
	提供会員登録・事業説明
	相互援助活動の実際
第6日目	普通救命講習 (3年以内の受講者は免除)

■実施状況

ク ー ル	実施日	曜日	定員	新規 応募	補講	受講者数				のべ受講者数				修了者数	救命救急			
						女	男	無記入	計	女	男	無記入	計		女	男	無記入	計
1	5月7日 ～6月4日	土	30	31	13	34	3	1	38	337	9	12	358	17	19	1	1	21
2	7月4日 ～8月22日	月	30	26	25	41	2	0	43	307	2	0	309	19	21	0	0	21
3	9月6日 ～10月4日	火	30	25	27	40	0	1	41	286	0	15	301	23	23	0	1	24
4	1月31日 ～2月10日	金	30	49	22	47	3	0	50	386	30	0	416	19	19	2	0	21
	合計		120	131	87	162	8	2	172	1,316	41	27	1,384	78	82	3	2	87

※ 9月20日（火）「小児看護の基礎知識」大手前大学実習生見学受入

ウ 利用者支援専門員研修の実施

各区の利用者支援専門員を対象に、国の子育て支援員研修事業に基づく「利用者支援事業」に従事する利用者支援専門員の専門研修を実施した。

1月24日（火）、2月14日（火）、2月20日（月）

（6）子育て支援に関する活動を行う者及び団体に対する助言等

ア 各区子ども子育てプラザの後方支援の実施

各区子ども・子育てプラザの担当者等別に連絡会、研修会等を実施した。また地域課題に応じた内容で共催講座、研修を実施した。

① 各区子ども・子育てプラザ定例会議の開催

【会 議】

＜子育て活動支援事業＞

- ・総括責任者会議 4回 連絡会 1回
- ・地域支援担当者会議 1回 連絡会 1回
- ・健全育成担当連絡会 2回

＜ファミリー・サポート・センター事業＞

- ・コーディネーター連絡会 5回
- ・「全国アドバイザー講習会・交流会」【オンライン】への参加（10月14日（金））※集合視聴を実施

【研 修】

	対 象	実施日	内 容
1	総括責任者	8/3(水)	子育てにまつわる諸問題と支援のあり方
2	地域支援担当者	8/30(火)	子育て支援における切れ目のない支援の在り方Ⅱ -地域連携の課題を共有し、支援の質を高めよう-
3	コーディネーター	9/14(水)	日々のトラブル対応とコミュニケーションについて
4	[ファミリーサポート事業]	6/23(木)	子どものアレルギーについて知る
5	サブリーダー	1/19(木)	発達障がい者の子育てについて

6	[ファミリーサポート事業] 全会員	9/3(土)	子どもへの関わり方 ～しつけってなに？言葉掛けのコツ～
7		3/11(土)	子どもの様子の伝え方 ～体調・機嫌・成長や変化を共有するために～
8	健全育成担当者	5/18(水)	子どもの成長を育む遊びについて
9		9/2(金)	子どもの成長を育む遊びについて～実践編～
10	つどいの広場担当者	6/15(水)	親子ふれあいあそび ※参加人数多数のため同内容を同日2回に分けて実施
11		11/10(木)	ダブルケアの理解と支援について(オンライン) ※参加人数多数のため同内容を同日2回に分けて実施

② 講座開催支援、共催講座等の実施

プラザ	実施テーマ	回	受講者数
北	パパといっしょ、提供会員養成講座「小児看護の基礎知識」・「児童虐待防止と社会的養護」・「子供の発育と病気」・「学齢期の心の発達」	5	91
都島	科学実験、防災講座～子どもと一緒に災害にあったら～、お父さんとあそぼう！、お母さんはヨガで心ほぐし、気になる子への理解・対応について	5	85
福島	ファミサポ交流会「家族で楽しく運動遊び」	1	16
此花	わらべうた、音楽で遊ぼう、子どもと一緒に収納&お片付け講座、乳幼児の遊び	4	54
中央	ファミサポ交流会「誰でもできるリトミック講座」	1	27
西	科学工作にチャレンジ！、お父さんとあそぼう！、不登校や気になる子どもの理解、手作りおもちゃを作ろう！、アロマでリフレッシュ	5	44
港	お父さんとあそぼう！、発達障がいの子どもの理解、外国人親子への支援、不思議で楽しいマジックショーと癒しのハーモニカ演奏	4	99
大正	提供会員養成講座「乳幼児期の心の発達」・「学齢期の心の発達」・「活動中の子どもの安全(ヒヤリハット)」	3	42
天王寺	提供会員養成講座「障がいのある子どもの理解」・「児童虐待防止と社会的養護」、室内スポーツ ボッチャ体験会、アンガーマネジメント、人形劇で節分を味わおう	5	105
浪速	提供会員養成講座「子どもの発育と病気」・「乳幼児期の心の発達」・「学齢期の心の発達」・「障がいのある子どもの理解」・「活動中の子どもの安全(ヒヤリハット)」	5	39
西淀川	子どもと一緒に収納&お片づけ講座、パパとあそぼう！、手作りおもちゃを作ろう、幼児期から始める性教育	4	39
淀川	パパ・ママのメンタルヘルス～自分を大切にしたい気持ち～、提供会員養成講座「活動中の子どもの安全(ヒヤリハット)」、ストレッチでリラックス、親子防災講座、先輩パパのちょっとイイ話	5	181
東淀川	子どものイヤイヤ期とのつきあい方、身近な素材でおもちゃ作り、子どもおやつクッキング	3	18
東成	お父さんとあそぼう！、アンガーマネジメント講座、提供会員養成講座「小児看護の基礎知識」、科学工作、仕事復帰準備講座	5	71
生野	親子防災講座～地震や災害時の乳幼児をつれた避難について～、音楽で遊ぼう、お父さんとあそぼう！、提供会員養成講座「子どもの発育と病気」、マタニティヨガ	5	63
旭	科学工作(2講座)、乳幼児の遊び、育児中の腰痛予防にも役立つリフレッシュ体操で身体を動かそう！	4	45

城東	提供会員養成講座「活動中の子どもの安全(ヒヤリハット)」「障がいのある子どもの理解」「子どもの栄養と食生活」、産後ママの骨盤矯正講座、子どものほめ方・しかり方&怒りのコントロールを学ぶ	5	50
鶴見	提供会員養成講座「障がいのある子どもの理解」・「小児看護の基礎知識」・「子どもの発育と病気」、音楽で遊ぼう、お父さんとあそぼ！	5	95
阿倍野	提供会員養成講座「子どもの発育と病気」、音楽であそぼう(2回)	3	55
住之江	音楽で遊ぼう、身近な素材を活用した遊び	2	68
住吉	お父さんとあそぼ！、提供会員養成講座「小児看護の基礎知識」・「子どもの栄養と食生活」・「活動中の子どもの安全(ヒヤリハット)」、レクリエーションで元気アップ！～からだであそぼ～	5	50
東住吉	世代間交流 ふれあいあそびうた、提供会員養成講座「保育の心～子育てをめぐる事情」・「学齢期の心の発達」・「活動中の子どもの安全(ヒヤリハット)」	4	66
平野	提供会員養成講座「子どもの発育と病気」。「活動中の子どもの安全(ヒヤリハット)」、マタニティ・育児相談～助産師さんと話をしよう～、性教育講座、大人になるための準備講座「お金のはなし」	5	42
西成	手作りおもちゃを作ろう、提供会員養成講座「学齢期の心の発達」・「保育の心～子育てをめぐる事情」、パパとあそぼう！、音楽であそぼう！	5	82
合計		98	1,527

③ おおさか子育てネットの運営支援

各子ども・子育てプラザから、情報更新時のシステム不具合への問い合わせ対応。

イ 地域の子育て活動の支援

①図書・遊具貸し出しサービス「いろいろレンタ」の実施

子育て支援活動に携わる子育てサロン・グループ等を対象に、大型遊具や大型絵本等を貸し出した。

新規登録者数：7 団体 貸出利用者数：14 団体 貸出物品数：119 点

②大阪市ファミリー・サポート・センター本部機能の運営

新型コロナ対応による臨時休館中も、大阪市ファミリー・サポート・センター本部としての業務をおこなった。各支部から新型コロナをめぐる対応についての相談も多く、大阪市と調整を図り助言した。

【年代別会員数】

年代	依頼会員	提供会員	両方会員	合計
～20 歳代	211	10	5	226
30 歳代	1,945	98	83	2,126
40 歳代	1,250	297	99	1,646
50 歳代	72	419	14	505
60 歳代～	8	447	0	455
合計	3,486	1,271	201	4,958

【援助活動内容別活動件数】

活動内容	活動件数	
保護者の急用・病気	2,545	11.3%
保育所：登所前と送り	328	1.5%
保育所：迎えとその後	1,533	6.8%
幼稚園：登園前とその送り	295	1.3%
幼稚園：迎えとその後	520	2.3%
他施設送迎とその前後の預かり	2,260	10.1%
保育所：送り	2,477	11.1%
保育所：迎え	2,773	12.4%
幼稚園：送り	659	2.9%
幼稚園：迎え	526	2.3%
他施設送迎	5,468	24.4%
放課後・いきいき活動後	1,059	4.7%
保育所が休みのとき	67	0.3%
幼稚園が休みのとき	33	0.1%
学校が休みのとき	59	0.3%
保育所入所前	34	0.2%
保護者の短時間・臨時的就労	344	1.5%
保護者の求職活動	33	0.1%
リフレッシュのとき	1,444	6.4%
合 計	22,457	100%

【支部への指導・助言】

内容	件数
コーディネート関係	8
活動内容、報酬、書類作成	32
入退会、更新、ペアリング	10
広報関係	0
交流会、研修、サブリーダー	2
事故・トラブル・保険関係	1
その他	4
合 計	57

(7) その他

ア 自主事業

①自主講座

講座名	事業数	定員 (人)	応募 者数 (人)	受講者数(人)				のべ受講者数(人)			
				女	男	無記入	計	女	男	無記入	計
キャリア開発・資格取得支援 「やりなおし英語講座」等	3	60	59	31	14	0	45	149	69	1	219
こころ・からだの健康支援 「ストレッチ講座」等	15	330	295	249	9	1	259	1,250	51	1	1,302
合 計	18	390	354	280	23	1	304	1,399	120	2	1,521

②啓発

- ・第13回イクメン写真コンテスト the Last

男性の育児参加を促進するため13年にわたり、毎年実施。一定の役割を果たしたため、今回で事業終了とした。

応募期間：8月2日(火)～9月25日(日) 応募者74人

館内投票：9月29日(木)～10月28日(金)

投票者数：299人 投票総数815票

投票会場：クレオ大阪5館、市立総合生涯学習センター、市立阿倍野市民学習センター、

四條畷市市民総合センター

結果発表：11月11日(金) クレオ大阪HP、クレオ大阪館内、四條畷市市民総合センター

表彰式：11月19日(土) 13:30～14:15 場所：クレオ大阪中央 音楽室

4. 経費等収支の状況

(1) 収入

収入合計金額 119,659,000 円

【内訳】

指定管理代行料 119,659,000 円

(2) 支出

支出合計金額 125,591,591 円

【内訳】

人件費 63,052,874 円

事務費 1,460,000 円

施設の管理運営費 18,789,345 円

光熱水費 4,419,237 円

男女共同参画社会の形成の寄与に関する業務 30,107,860 円

(内訳) 情報収集及び提供事業 1,388,218 円

講演会、講習会、研修会等の開催 4,849,084 円

子育て支援研修事業 7,308,411 円

相談事業 16,305,138 円

啓発事業 257,009 円

その他経費 7,762,275 円

(3) 自主事業収支

収入合計金額 2,194,800 円

【内訳】

参加費（自主講座） 2,194,800 円

支出合計金額 1,745,362 円

【内訳】

人件費 658,077 円

講師謝礼 923,285 円

広報費 164,000 円

5. その他

(1) サービス向上・利用者からの苦情・意見・要望等への対応状況

- ・ご意見箱やご意見メールの活用、利用対象者ごとのアンケートの実施による利用者のニーズ把握

(2) 管理経費縮減への取組み状況

- ・将来的な管理経費の削減と省エネ化を実現するため、昨年度に引き続き、事務室、相談室のLED照明化を図り、管理経費削減に向けた取組みを継続的に行った。大阪市の施設としての価値を高め

るとともに、継続的な管理を行った。

- ・経費の削減により、老朽化が進む施設の修繕補修経費の有効活用につなげることができた。
- ・コラボ型セミナーなど、施設機能を活かしながら、職員がコーディネート等を行い、施設・事業運営の一体化や効率化を図った。
- ・設備維持管理業務について、施設運営と保守業務の専門性を持つ事業体構成員の強みを活かして、効果的で効率的な維持管理を行った。

(3) 個人情報保護への取組み状況

- ・プライバシーポリシー及び情報セキュリティ対策基準の運用など、情報管理体制の強化に努めた。

(4) 主催研修・訓練等実績

①基礎研修

人権研修

- ・ハラスメント防止、アンコンシャスバイアス研修 2月3日(金)

男女共同参画研修

- ・男女共同参画基礎研修 8月25日(木)
- ・男女共同参画セミナー受講 11月以降～

子育て支援に関する研修 9月7日(水)、10月6日(木)

コンプライアンス研修 8月25日(木)

個人情報保護研修 8月25日(木)

情報セキュリティ研修 8月25日(木)、3月15日(水)

施設運営に関する業務研修 随時

- ・消防訓練 5月26日(金)、11月28日(月)
- ・防潮パネル設置訓練 8月(書面による研修)
- ・男女共同参画の視点からの防災研修 11月5日(土)
- ・普通救急救命講習 8月29日(月)
- ・安否確認訓練「安否確認メール(訓練)」を定期的に配信

接遇・クレーム対応研修 2月9日(木)

環境問題研修 1月28日(土)～3月(動画視聴)

②マネージャー級以上

リーダー研修 2月17日(金)、会議時(月1回)随時

メンタルヘルス研修 7月28日(金)

③専門研修

相談員連絡会・研修会 8月8日(月)、8月31日(水)

男女共同参画施策に関わる職員のための研修 3月3日(金)

男女共同参画専門研修 8月25日(木)

児童虐待等に関する相談員研修 8月22日(月)、2月10日(金)

(5) 環境への取組み

- ・館内ごみ箱を一か所に集約。
- ・館内の照明設備をLED化することの省エネルギーの実践(事務室、相談室のLED化)
- ・採光の有効利用による消灯の拡大
- ・関西電力が実施する「冬の節電プロジェクト」への参加【新規】